



エネルギーを新しい時代へ

2020年度第1四半期連結決算について

(注) 資料内の「年度」表記は4月から翌年3月までの期間を指します。
「1Q」表記は4月から6月までの期間を指します。

2020年7月30日
株式会社JERA

決算概要

連結損益計算書

(億円)

	2020/1Q(A)	2019/1Q(B)	増減(A-B)	増減率(%)
営業収益（売上高）	5,900	7,953	▲2,053	▲25.8
営業利益	344	961	▲616	▲64.1
経常利益	416	1,066	▲650	▲61.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	295	1,025	▲730	▲71.2

連結貸借対照表

(億円)

	2020/1Q(A)	2019年度(B)	増減(A-B)	増減率(%)
資産	40,705	40,353	352	0.9
負債	24,808	24,340	468	1.9
純資産	15,896	16,012	▲115	▲0.7
有利子負債残高	16,224	15,059	1,164	7.7
自己資本比率(%)	37.4	38.2	▲0.8	

決算のポイント

■2020年度第1四半期決算のポイント

- 連結売上高は、燃料費調整額の減少などにより、前年同期比25.8%減の5,900億円。
- 経常利益は、燃料費調整の期ずれ差益が減少したこと（▲466億円【614億円→147億円】）などから、前年同期比61.0%減の416億円。
- 純利益は、燃料費調整の期ずれ差益が減少したこと（▲335億円【442億円→106億円】）に加え、前年同期に海外発電案件の売却に伴う特別利益があったことなどから、前年同期比71.2%減の295億円。

連結純利益

(連結純利益の変動要因)

(億円)

1,000

500

0

1,025

2019/1Q

燃調期ずれによる
影響

▲335
(442→106)

特別利益
(2019年度計上)

▲208

LNG売却関連損

▲91

その他

▲96

固定資産除却費増▲62等

295

2020/1Q

※金額は税引後

連結収支比較表

(億円)

	2020/1Q(A)	2019/1Q(B)	増減(A-B)	主な増減要因
営業収益（売上高）	5,900	7,953	▲2,053	・燃料費調整額の減少等
営業費用	5,555	6,992	▲1,436	
営業利益	344	961	▲616	・燃調期ずれ差損益▲466 (614→147)
営業外収益	95	131	▲36	
営業外費用	23	26	▲2	
経常利益	416	1,066	▲650	
特別利益	-	208	▲208	(2019/1Q) 海外発電案件の売却益
法人税等	74	193	▲119	
非支配株主利益	46	55	▲9	
親会社株主に帰属する四半期純利益	295	1,025	▲730	

主要諸元

	2020/1Q(A)	2019/1Q(B)	増減(A-B)
販売電力量（億kWh）	475	599	▲124
原油価格(JCC) (\$/b)	32.2	71.5	▲39.3
為替レート(円/\$)	107.6	109.9	▲2.3

※2020/1Qの原油価格は速報値

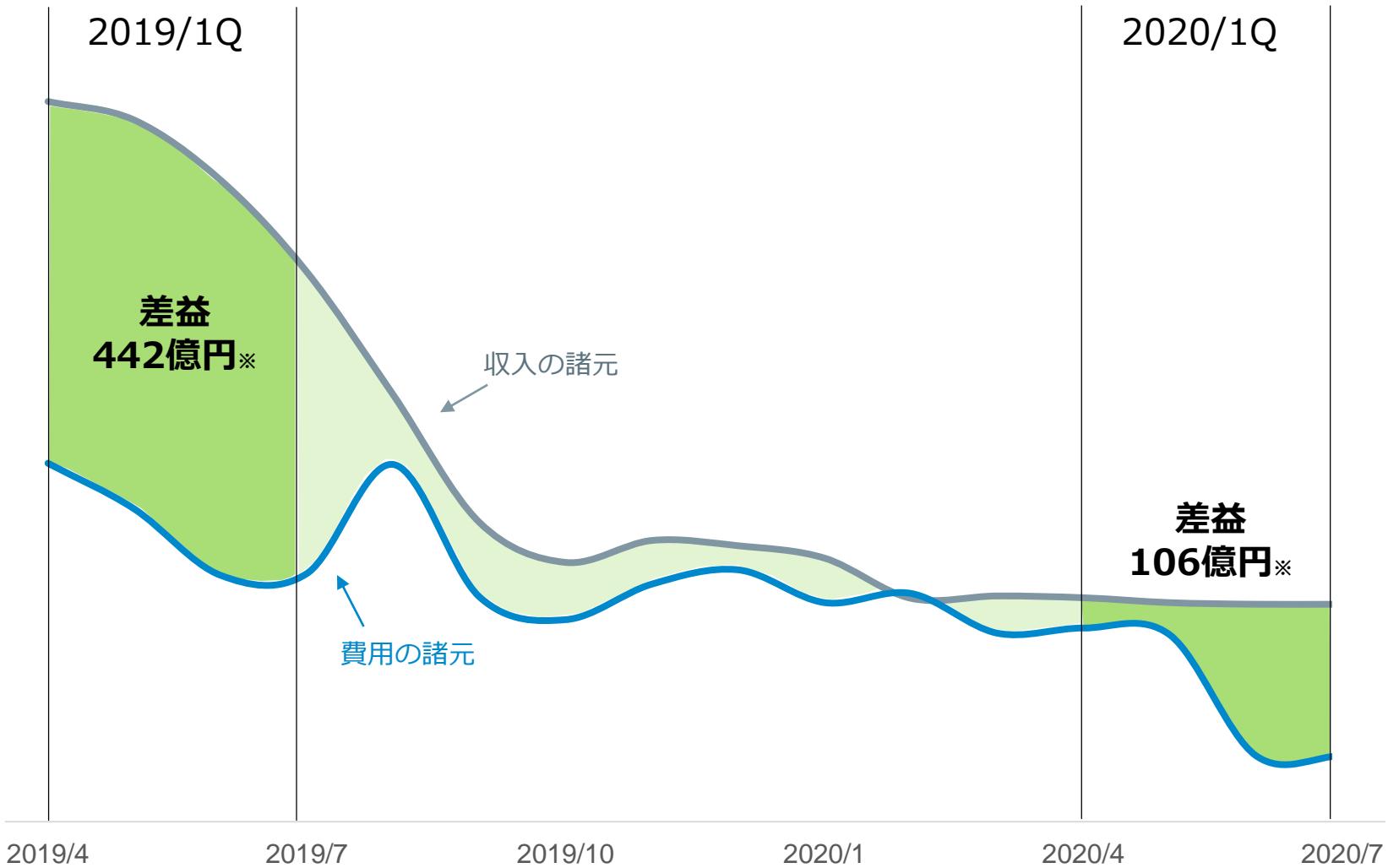
連結貸借対照表

(億円)

	2020/1Q(A)	2019年度(B)	増減(A-B)	主な増減要因
現金及び預金	6,086	4,591	1,494	
有形固定資産	19,821	19,896	▲75	
投資有価証券	5,967	6,133	▲165	
その他	8,830	9,731	▲901	・売掛金の減等
資産合計	40,705	40,353	352	
有利子負債	16,224	15,059	1,164	・個別+869、子会社+295
その他	8,584	9,280	▲696	・買掛金の減等
負債合計	24,808	24,340	468	
株主資本	15,686	15,660	25	・株主への配当▲270 ・四半期純利益+295
その他	210	351	▲141	
純資産合計	15,896	16,012	▲115	

参考情報

期ずれ影響のイメージ



※金額は税引後

販売電力量・発電電力量の推移

【販売電力量（億kWh）】

	4～6月
2020年度	475
2019年度	599

【発電電力量（億kWh）】

	4～6月
2020年度	470
LNG	384 (82%)
石炭	87 (18%)
重油・原油	0 (0%)
2019年度	599
LNG	486 (81%)
石炭	111 (19%)
重油・原油	1 (0%)

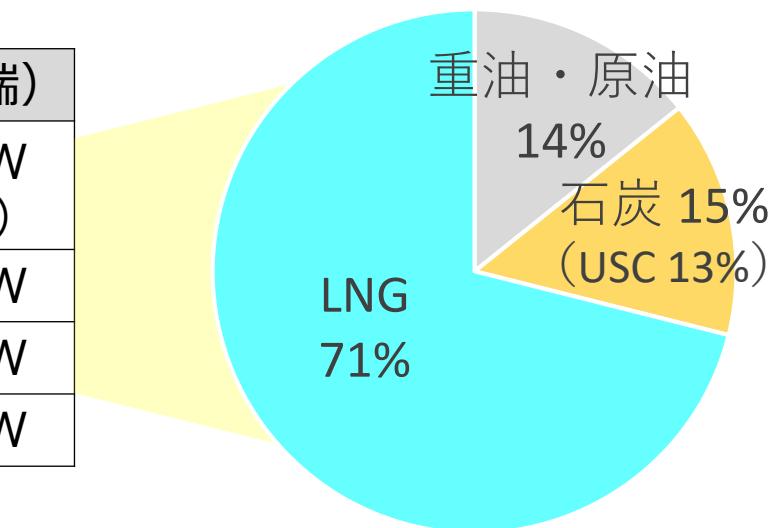
※四捨五入の関係で合計は一致しない

当社の発電出力構成

- ✓ 当社の発電出力構成は、CO₂排出の少ないLNG（液化天然ガス）が大きいのが特徴。
- ✓ また、石炭においては比較的CO₂排出の少ない超々臨界圧発電方式(USC)が占める割合が大きいことも特徴。

当社の発電出力構成*1

燃料種別	出力（発電端）
石炭 (うちUSC)	1,032万kW (892万kW)
LNG（液化天然ガス）*2	5,007万kW
重油・原油	1,005万kW
合計	7,044万kW



*1 2020年3月末時点。建設中含む。共同火力保有分は除く。

*2 LPG・都市ガス含む

格付取得状況

【格付取得状況（長期発行体格付け）】

S&P	R&I	JCR
A-	A+	AA-